



令和 6 年 10 月 1 日
目黒区立ひもんや保育園長

秋の虫の音が聞こえる季節になりました。保育園でも季節毎に子どもたちといろいろな生き物に触れています。先日の朝、玄関ひろばの青虫が動きを止めじっと体を丸めていました。「今日蛹になるかもしれないね。子どもたちと一緒に見られたら良いね」と職員が話していました。その日の夕方、青虫がモニョモニョと体を揺らしながら皮を脱ぎ、丁度お迎えにいらした保護者の方と一緒に神秘的な瞬間を見ることができました。一方、生き物に触れる中で子どもたちに“命”についてどう伝えるか、迷うことがあります。幼児クラスの子どもたちが夏の間に集めた蝉の抜け殻の展示に交じり、トンボや蝉が並べられていることがありました。保護者の方からのお声もあったことが良いきっかけとなり、子どもたちと話し合ってもらいました。すると「羽の模様がとっても綺麗だったからみんなにも見てほしかった」との事でした。一見残酷だと大人は思いましたが、子どもたちは今、まさに実体験を通して命に触れているのだと考えさせられました。勿論、その展示の仕方については子どもたちと一緒に考えていきたいと思ひます。大人が命を教え込むのではなく、子どもたち自身が感じられるよう見守っていきたく思ひました。そして子どもたちの気づきや取り組みの過程を保護者の皆さんにもより丁寧にお伝えしていきたく改めて感じました。

乳児クラスの子どもたちも毎日のようにヤモリの飼育ケースを覗き込み、生餌の蝶を食べる様子を見て釘付けになっています。いつの日か子どもたちが命の大切さに気付くきっかけや種まきになることを願っています。

さて、10月12日は第八中学校をお借りして運動会を行います。子どもたちは意欲たっぷりに運動遊びに組み込み、運動会を楽しみにしています。子どもたちの笑顔が溢れる運動会になるよう願っています。

10月の行事

運動会（2～5歳児）
幼児お楽しみ会
芋ほり遠足（4・5歳児）
秋の定期健診（全園児）
身体計測・避難訓練

11月の行事

焼きいも会（全園児）
交通安全教室
（3・4・5歳児）

※10月より乳児医療証が新しくなります。
コピーをお持ちください。

つもり まねっこ

つくし組（0歳児クラス）

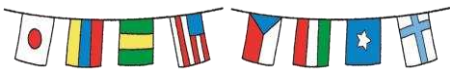
パック積み木を片手に持って「ぶーぶー」と言いながら、這い這いで前進しています。パック積み木を車に見立てたようです。しばらく走らせて止まると、今度はパック積み木に座ろうとするものうまく乗れず、何度も試しています。うまく積み木にまたがることができると、車に乗ったつもりになり嬉しそうに体を揺らしていました。



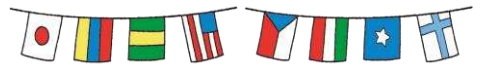
すずらん組（1歳児クラス）

チェーンリングを両手に持ち、コット入れの前に立ちチェーンをグルグル回し始めました。友達も真似てチェーンをグルグル回しながら扉に当てて音を出し、膝を曲げてリズムを取り出しました。何かの真似かなと見守っていると「はい、はい、はい・・・」と掛け声を出し始めます。どうやらプールじまいの時のファイヤーダンスの真似のようです。「ファイヤーダンスなの？」と尋ねると嬉しそうにさらにチェーンを回す腕が早まります。保育士も手拍子で盛上げ再現遊びを一緒に楽しみました。





もうすぐ 運動会



2～5歳児クラスの取り組みの様子や見どころをお伝えします。

0・1歳児クラスも参加できる競技がありますので、是非ご参加ください。



ちゅうりっぷ組 (2歳児クラス)

園庭にある築山に何度も挑戦して登り降りができるようになったり、両足ジャンプができるようになりました。

初めての運動会は、保護者の方と一緒に憧れの清掃員さんや消防士さんになって出動します。屋根の傾斜を通ったり、水に見立てたボールを投げて消火したり日頃の遊びを取り入れながらなりきって楽しんでいきたいと思います。



たんぽぽ組 (3歳児クラス)

園庭遊びの登り棒で培った全身の動きを活かしてヤシの木に登ったり、鉄棒で遊びながら強くなった手の力を使って棒に掴まりターザンのように渡ってみたりと、元気いっぱい動き回ります。最後にはプールじまいのフラダンスに魅了され、自作のウクレレを持って楽しんできた可愛らしいフラダンスを踊ります。

はじめておうちの方と離れて参加する運動会です。わくわくときどきする子どもたちの表情を温かく見守ってください。



こすもす組 (4歳児クラス)

忍者ごっこが好きな子どもたちです。運動会でも楽しんできた忍者ごっこのイメージを膨らませ、コスモス忍者になりきりいろいろな技に挑戦します。腕の力を使って“壁のぼりの術”でお城に忍び込み、水に落ちないように“飛び石渡りの術”・“クモの巣くぐりの術”と次々に進んでいきます。最後は屋根を駆け抜けていきます。

果たして無事に任務を達成することができるのでしょうか。

子どもたちの活躍をお楽しみください。



ひまわり組 (5歳児クラス)

オリンピック・パラリンピックを身近に感じた夏。選手たちの挑戦する姿と活躍に刺激をもらい、子どもたち一人ひとりの「やってみよう」という気持ちが膨らみました。保育園最後の運動会を前に跳び箱、鉄棒、竹馬など自分の得意なことをそれぞれが選び、少し難しいことにも挑戦し、できるようになる喜びを感じながら意欲的に目標に向かって取り組んでいます。一人ではできないことも友達と一緒にできるという体験も大切にしながら、キッズソーランやリレーにも取り組んでいます。子どもたちのきらきらとした笑顔と一生懸命な姿を応援してください。